

平成 20 年 8 月 26 日

各 位

会 社 名 プレジジョン・システム・サイエンス株式会社
代表者名 代表取締役社長 田島 秀二
(コード番号：7707 大証ヘラクレス)
問合せ先 取締役業務本部長 秋本 淳
(TEL 047-303-4800 <http://www.pss.co.jp/>)

PSS Magtration 12XP、アフィメトリックス社製DNA解析チップ 「GeneChip®3'IVT」への適合性が承認される

プレジジョン・システム・サイエンス株式会社(PSS)は、このほど、世界のマイクロアレイ市場をリードする米国アフィメトリックス社(Affymetrix Inc. 本社:米国カリフォルニア州サンタクララ市)より、PSSの自動マイクロアレイ用サンプル前処理装置、Magtration®12XPに関して、アフィメトリックス社製 GeneChip®3'IVTへの適合性について承認を得ました。これにより、アフィメトリックス社が、現在サービスを提供している顧客層を対象にした、Magtration®12XPの販売が期待されます。

これまで、遺伝子発現解析市場において、大きなマーケットシェアを誇るアフィメトリックス社製の GeneChip® 3'IVT アレイの前処理は、手動で行われることが一般的で、簡便なシステムによる煩雑な前処理の自動化が強く望まれておりました。このたび、Magtration®12XP 自動前処理装置が、アフィメトリックス社製 GeneChip®3'IVT の自動サンプル前処理装置として正式承認されたことにより、一連のサンプル前処理の自動化が可能となりました。本装置は同時に 12 サンプルの処理が可能であり、実験者の技術レベルの差によるバラツキを解消し、安定した再現性の高いアレイ解析を実現することができます。

PSS では、主力の核酸抽出に加え、酵素反応からサンプル精製までの一貫したプロセスの自動処理を可能にしたことで、さらに、幅広い分野での自動化処理の可能性を追求してまいります。アフィメトリックス社は、1994年に最初の商業マイクロアレイの販売を開始しました。それ以降、同社の GeneChip®テクノロジーは分子生物研究の業界標準となっています。

以 上